

新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン

一般社団法人福岡県フライングディスク協会

Ver.20220401

1. はじめに

この新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン（以下「本ガイドライン」）は、一般社団法人福岡県フライングディスク協会（以下「当協会」）が主催・運営するイベント（以下「イベント」）における感染症拡大予防の為に策定したものです。

なお、今後政府、県、関連団体よりガイドライン改訂が行われた場合には本ガイドラインも随時更新していきます。
 2. イベントの開催基準

県内において、緊急事態宣言が発令されていない事。

但し、上記基準を満たしていても感染リスクへの対応・対策が整わない場合には、イベントを中止又は延期する場合がございます。
 3. イベントの募集時の対応

以下の事項に該当する場合は、参加の見合わせて頂きます。

 - 体調がよくない場合（例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
 - 参加者から以下の情報の提出していただきます。
 - 氏名、年齢、住所、連絡先（電話番号）

※上記情報は、イベントに関する以外に利用しません。
 4. イベント当日受付時の対応
 - 受付窓口には手指消毒剤を設置いたします。
 - 利用当日の体温を計測いたします。
 - 発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は参加をご遠慮いただきます。
 - 受付を行うスタッフには、マスク（品質の確かな、できれば不織布）を着用いたします。
 5. イベント参加者に遵守いただく事項

□以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせてください。

 - 体調がよくない場合
（例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
 - マスク等の準備（品質の確かな、できれば不織布）
 - 参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をしている際にはマスクを着用すること
 - 厚生労働省から提供されている、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）や各地域で取り組まれている通知サービス・通知アプリ等を活用すること
 - こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を徹底すること
 - 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ 2 mを目安に（最低 1 m））を確保すること（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
 - イベント中に大きな声で会話、応援等をしないこと
 - 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
 - イベント終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
 - イベントの前後のミーティングにおいても、三つの密を避けること
6. イベント参加者が運動・スポーツを行う際の留意点
 - 運動・スポーツをしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離を空けること（介助者や誘導者の必要な場合を除く）
 - （※）感染予防の観点からは、少なくとも 2 mの距離を空ける。
 - 位置取り:走る・歩くイベントにおいては、前の人の呼吸の影響を避けるため可能であれば前後一直線に並ぶのではなく、並走する、あるいは斜め後方に位置取ること
 - タオルの共用はしないこと
 - 運動・スポーツ中に、唾や痰を吐くことは極力行わないこと（※）
 - （※）やむを得ない場合は、周囲を確認し飛沫の飛散に注意すること
 - 飲食については、周囲の人とできる限り 2 mを目安に最低 1 m距離を空けて対面を避け、会話は控えめにし、咳エチケットを徹底すること（飲食時以外はマスク（品質の確かな、できれば不織布）着用）指定場所については、換気を十分に行うこと。
 - 飲食物の回し飲みはしないこと